

仕 様 書

区 分	仕 様 内 容
需 要 場 所 等	広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号 広島市立大学
受 電 設 備	広島市立大学エネルギーセンター棟 1 階電気室内 (別紙 1 「受電設備容量内訳表」 のとおり。)
業 種 及 び 用 途	大学用
供 給 電 気 方 式	交流 3 相 3 線式
標 準 電 圧	6,000V (受電電圧 6,600V)
標 準 周 波 数	60Hz
受 電 方 式	1 回線受電 (予備電線路により供給する場合は、常時利用変電所から常時利用と同位の電圧を供給)
契 約 電 力	1,600kW (契約上使用できる最大電力をいい、30 分最大需要電力計により計測される需要電力が原則としてこれを超えないものとする。)
標 準 力 率	100%
予 定 使 用 電 力 量	14,884,092kWh (4,961,364kWh/年×3 年間)
使 用 期 間	平成 31 年 4 月 1 日 0:00 ~ 平成 34 年 3 月 31 日 24:00
検 針 方 法	自動検針記録 (検針日は原則毎月 1 日)
電 力 量 計 (自動検針装置)	製造メーカー: 富士電機 型 式: FP3ER-R(50000PAR/kWh)
需 給 地 点	本大学が設置した受電柱 6,000V 配電線引込口に本大学が設置した本大学の気中開閉器の電源側端子
保 安 責 任 分 界 点	需給地点に同じ。
財 産 分 界 点	需給地点に同じ。
事 故・災 害 時 の 電 力 の 確 保	電力供給側の事故や災害により、広島市立大学への電力供給が停止した場合には、業務に支障が生じることがないように、予備の発電設備又は他の電気事業者からの電力を確保すること。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報伝送装置に係る費用は、事業者側 (契約の相手方) の負担とする。 ・ 自動力率調整 (中央監視盤による制御) を行っている。 ・ 計量関係装置が必要な場合には、落札者の負担とする。 ・ その他必要な事項は、一般電気事業者が定める託送供給約款による。 (入札価格の算定に当たっては、燃料費調整額及び再生可能エネルギー発電促進賦課金は含めず、地球温暖化対策のための税については含めること。) ・ 太陽光発電 (定格出力: 100kW、自家消費) を設置していることから、電力品質の維持・調整サービスを受けている。

受電設備容量内訳表

(単位：個数)

区分(棟名)	変圧器												進相コンデンサー						備考
	3相(単位：KVA)						単相(単位：KVA)						3相(単位：kvar)						
	300	200	150	100	75	50	300	200	150	100	75	50	100	75	50	30	24	18	
エネルギーセンター	1	2										1				3	1		
体育館						1		1							1				
学生会館		1									1			1					
情報科学部(1)		1					1	2							2				
図書館		1							1						1				
情報科学部(2)	1						2							2					
芸術学部		1			1		1		1				1						
本部					1						1							1	
第1工房					1						1					1			
第4工房	2						1								1				
国際学部			1					2						1					
講堂		1							1	1					1				
情報科学部別館	1			1			2								1				
合計	5	7	1	1	3	1	7	5	3	2	2	1	1	4	7	4	1	1	
(設備合計容量) 7,375 KVA																			